

介護総合演習Ⅱ

担当教員 水上 幸代、吉岡 久美

配当年次 1年

開講時期 第2学期

単位区分 選択

授業形態 演習

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

- ・学内で学んだ知識に基づいて利用者に関わりを深め、介護ニーズについて考える。
- ・高齢者施設での機能や利用者の特徴について理解をする。
- ・高齢者の日常生活援助に関する介護の目的や機能並びに施設職員の一般的な役割について理解する。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	介護実習Ⅰの振り返り（高齢者施設での機能と福祉施設職員の役割）〈水上・吉岡〉
2	介護実習Ⅱの課題確認（利用者の特徴とコミュニケーション方法の理解）〈水上・吉岡〉
3	介護実習Ⅱ要項確認から課題の理解（課題の理解を深め、実習Ⅱの課題整理）〈水上・吉岡〉
4	実習における学習課題の指導（各職種の業務内容と連携含む）〈水上・吉岡〉
5	介護実習Ⅱへの実習生としての心構えについて指導する〈水上・吉岡〉
6	カンファレンスの意義・方法及び高齢者施設を利用する人の理解〈水上・吉岡〉
7	高齢者施設を利用する利用者の生活〈水上・吉岡〉
8	介護実習Ⅱのそれぞれの課題に向けた学習①〈水上・吉岡〉
9	介護実習Ⅱのそれぞれの課題に向けた学習②〈水上・吉岡〉
10	介護実習における介護過程（個別介護のための利用者情報の必要性）〈水上・吉岡〉
11	介護実習日誌（講義）〈水上・吉岡〉
12	介護実習日誌（演習）〈水上・吉岡〉
13	介護実習Ⅱの直前指導（水上・吉岡）
14	介護実習Ⅱの振り返りおよび報告書作成（水上・吉岡）
15	介護実習Ⅱの振り返りおよび報告書作成（水上・吉岡）

【履修上の注意事項】

規定の出席回数を満たしていなければ評価対象としない。

【評価方法】

取り組み状況20% 授業態度40% 提出物（課題・レポート等）40%

【テキスト】

介護福祉士養成講座編集委員会『介護総合演習・介護実習』中央法規

【参考文献】

適宜紹介する。